いの町紙の博物館公式インスタグラムフォトコンテスト
「＃夜の紙博フォトコン 2026」実施要領

1. 目的

夜の紙博の魅力を広く画像で発信し、来館者への話題提供、イベントや館の認知度向上などを目的に、いの町紙の博物館公式Instagramフォトコンテスト「＃夜の紙博フォトコン 2026」（以下「フォトコンテスト」という。）を行う。

2. 実施方法

フォトコンテストは、スマートフォン向け写真共有アプリケーションのInstagramを用いて実施する。

3. 募集内容

夜の紙博の魅力が伝わる写真を募集する。（昼の部を含む）

4. 募集期間

令和 8 年 11 月 7 日～令和8年 11月30日

5. 応募者

日本在住の個人

6. 応募方法

① Instagramいの町紙の博物館公式アカウント「@kami_haku」をフォロー
② 「＃夜の紙博フォトコン 2026」をつけて投稿

(1)応募作品について

- 「夜の紙博－光る森と虹色の羊－」の開催期間中に、応募者本人が会場内で撮影した写真に限ります。
- 他の公募展において、入賞・入選していない写真に限ります。

（2）応募回数・画像の投稿について

- 応募回数に制限はありません。
- ただし、1回の投稿につき、添付できる画像は1点までとします。
- 複数の画像が添付されている場合は、1枚目の画像を応募作品として取り扱います。
- 非公開アカウントからの応募はできません。

（3）被写体の権利について

- 人物、商品、店舗などを撮影した写真を投稿する場合は、応募者自身の責任において、被写体本人または所有者から必要な承諾を得てください。
- 紙の博物館は、応募作品に関する肖像権、著作権その他の権利侵害について、一切の責任を負いません。

（4）写真の加工について

- 解像度の変更、ホワイトバランスの補正、トリミング、色調の変更など、写真の加工を行ったうえで投稿することができます。
- 複数の写真を組み合わせた組写真、生成 AI を使用した画像は応募できません。

（5）投稿時のキャプションについて

- 投稿の際は、キャプションにタイトル、撮影日、撮影場所を記載してください。（任意）
- 指定ハッシュタグ「＃夜の紙博フォトコン 2026」は、第6項「応募方法」に定めるとおり、必ず付けて投稿してください。
- 指定ハッシュタグのほか、複数のハッシュタグを付けて投稿することも可能です。

7. 費用負担

- 投稿に必要なインターネット通信料は、応募者の負担とします。

8. 選定及び賞品等

- 入賞作品は、応募方法および応募条件を満たす作品の中から、紙の博物館が選定します。
- 入賞作品の選定後、応募方法または応募条件を満たしていないことが判明した場合は、入賞を取り消すものとします。
- 入賞作品の選定に対して、応募者は一切の異議を申し立てることができないものとします。
- 入賞者には、賞品として和紙ランプシェード等を授与します。賞の内訳は、大賞1点、優秀賞1点、夜の紙博賞2点、吉井源太賞1点とします。
- 大賞および優秀賞は、写真としての完成度を重視して選出します。夜の紙博賞および吉井源太賞は、夜の紙博の楽しさやユニークさ、雰囲気が感じられる作品を評価します。なお、これらの基準は選考の目安であり、必ずしもこの限りではありません。
- 賞品の発送は、日本国内に限ります。

9. 入賞者への連絡

- 入賞者には、Instagram のメッセージ機能を利用し、令和 8 年 12 月中に連絡します。
- 入賞者は、紙の博物館が指定する期日までに、住所、氏名、年齢、電話番号および賞品の発送先を連絡してください。
- 指定期日までに連絡がない場合は、入賞の権利が失効し、次点の作品を投稿した者を新たな入賞者とします。

10. 作品の公表

- 紙の博物館は、入賞者の決定後、応募作品の画像および入賞者のアカウント名を、紙の博物館公式 Instagram、ホームページ等において公表するものとします。

11. 個人情報の保護

- 紙の博物館は、応募者の個人情報を厳重に管理し、賞品等の発送以外の目的には利用しないものとします。

12. 著作権等

- 応募作品の著作権は、撮影者に帰属するものとします。

- 入賞作品の撮影者は、紙の博物館に対し、同館が開催する展覧会での展示のほか、作品集、パンフレット等への掲載を目的として、入賞作品を令和 8 年 12 月以降、2年間利用することを許諾するものとします。
- 紙の博物館が預かったデジタルデータまたはプリント等は、上記利用期間の満了後、速やかに削除または廃棄するものとします。
- 入賞作品は、本コンテストの広報活動に必要な範囲で、新聞、雑誌、テレビ、ホームページ等において利用することがあります。
- 紙の博物館は、応募作品を第三者に営利目的で利用させることはありません。営利目的で利用する場合は、撮影者に事前に利用目的および利用条件（有償・無償）を説明し、許諾を得た作品に限り利用するものとします。
- 入賞作品が他の公募展において入賞・入選していることが判明した場合、紙の博物館は入賞を取り消すことができるものとします。

13. 損害に対する責任

- 紙の博物館は、本コンテストが「1. 目的」に記載した趣旨のもとに開催されることに鑑み、応募者の投稿により生じた損害等について、その原因のいかんを問わず、一切の責任を負わないものとします。

14. 事務局

- 本コンテストの実施に係る事務は、紙の博物館において行います。

15. その他

本要領に定めるもののほか、本コンテストの実施に必要な事項は、別に定めるものとします。